

図書館情報
問 ☎ 221669

作家講演会
日時 11月21日(土)午後1時30分
会場 市民ホール
演題 ひとり歩きする作品たち
ちく映像化と翻訳出版の世界
講師 横山秀夫さん(作家)
定員 200人(先着順)
申し込み 10月27日(火)～11月8日(日)に電話または直接図書館へ

インターネット蔵書検索

インターネット蔵書検索が新しくなりました。
変更点 ▼本の表紙画像が表示されるようになりました▼
新着案内配信サービスを始めました▼
ベストリーダー・予約ランキングを見られます▼
資料の貸し出し延長ができます▼
す▽パスワードやメールアドレスの変更ができます

読書週間企画展示

10月27日(火)～11月9日(月)は読書週間です。

今年の企画展示のテーマは「推し本」です。職員が皆さんにお勧めしたくわしょうがない本たちを、ジャンルの垣根を越えて展示します。ぜひ1冊手に取って、秋の夜長に楽しみたい。お楽しみください。

展示期間 10月20日(火)～11月23日(祝)

11月の移動図書館	
神流地区	10日(火)
小野地区	25日(水)
美土里地区	24日(火)
美九里地区	18日(水)
平井地区	17日(火)
日野地区	19日(木)
鬼石地区	11日(水)

スポーツ
問 ☎ 508213

親子コーディネーショントレーニング教室

日時 11月15日(令和3年1月24日)～1月3日(除く)の毎週日曜日(全10回)午後2時～3時
会場 みずとびあ藤岡
対象 市内在住の年少～年長児とその保護者
定員 5組(先着順)
参加料 1組2000円



日時 12月13日(日)午前8時受付開始、9時30分競技開始(雨)

市民駅伝大会

持ってくる物 タオル・飲み物・室内シューズ・マスク
申し込み・問い合わせ 11月6日(金)までに参加料と印鑑を持ってスポーツ課へ

県クラブ人軟式野球大会の優勝を報告

9月30日、軟式野球チーム「スマッシュ」の山谷健太さんと新井悠里さんが市長を表敬訪問し、8月29日～9月27日にかけて前橋市などで開催された「第48回群馬県クラブ人軟式野球大会」で優勝したことを報告しました。山谷さんは「優勝はチームが1つになったことが要因」と振り返り、市長は「関東大会も楽しみです」と激励しました。

天決行)
コース 総合運動公園陸上競技場周辺▽1区5km(女子は3km)▽2区5区3km
対象 市内在住の中学生以上の
チーム編成 地区・中学・高校・事業所・官公庁・クラブチームなどで編成した5人のチーム
参加料 1チーム1000円
その他 各チームから競技役員を1人派遣してください
申し込み・問い合わせ 11月13日(金)までにスポーツ課へ

健康福祉

戦没者追悼式



終戦から75年という長い年月が過ぎました。戦争の悲惨さを後世に伝えるとともに、犠牲になった戦没者のご冥福をお祈りするため、追悼式を

行います。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、規模を縮小して一部関係者および代表遺族のみの参列となります
日時 11月14日(土)午前10時
会場 市民ホール
問い合わせ 福祉課(☎402297)

高齢者インフルエンザ予防接種が無料になります

広報ふじおか9月15日号でお知らせした高齢者インフルエンザ予防接種は県と市で費

用を負担しますので、対象者は無料で接種できます。
実施期間 10月1日(木)～12月31日(木)(各医療機関の休診日は除く)
対象 市内在住で▽接種日当日に65歳以上の人▽60歳～64歳で心臓・腎臓・呼吸器・免疫機能障害があると医師が認めた人
その他 実施医療機関などの詳細は広報ふじおか9月15日号を確認してください。
問い合わせ 健康づくり課(☎402808)

年金生活者支援給付金制度

年金生活者支援給付金は、収入が一定基準以下の年金生活者の生活を支援するために年金に上乗せして支給されるものです。今年度新たに支給対象になる人に対し、日本年金機構より年金生活者支援給付金請求書が送付されていますので、書類が届いた人は記入例を参考に、請求書に必要事項を記入し郵送してください。

円以下(扶養親族数に応じて増額)
給付額 ▼障害等級2級の人 および遺族である人 11月額5030円▼障害等級1級の人 11月額6288円
その他 請求書はなるべく10月30日(金)までに日本年金機構に届くように提出してください。昨年度受給した人は今年度の手続きは不要です
申し込み・問い合わせ 保険年金課(☎402259)・高崎年金事務所(☎027・322・4299)

医療機関を適切に受診しましょう

新型コロナウイルス感染の懸念から、医療機関への受診を控える傾向が強まっています。適切に医療機関を受診しないと、健康上のリスクを高めてしまう可能性もあります。

過度な受診控えに注意

発熱、せきや腹痛などの症状は新型コロナウイルス感染症に限りません。必要な受診を控えると手遅れになることもあります。また、定期的に飲んでる薬を切らすと持病が悪化してしまう恐れもあります。

必要な感染予防対策の実施

医療機関では院内感染防止のガイドラインなどに基づき感染対策に取り組んでいますので、過度に受診を控えることはせず、心配なことは医療機関に相談しましょう。

かかりつけ医に相談を

かかりつけ医に相談しながら健康や持病を管理していくことが新型コロナウイルス対策にも重要です。市の健(検)診もかかりつけ医で受けられる場合がありますので、今年度も健(検)診を受けましょう。かかりつけ医がない人も、この機会に何でも相談できる身近な医療機関を見つけましょう。

問い合わせ 健康づくり課(☎402808)

イベント

図書館情報

講座・教室

募集

スポーツ

健康福祉

その他